

令和4年度自己評価

1 評価項目

評価項目	取 り 組 み 状 況
特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none">・園生活に慣れ楽しく過ごせるよう個の育ちを知り、その子に合う支援方法を教職員間で話し合い探りながら信頼関係を築いていった。・療育施設の方と連絡を取り合い支援方法を共有し、保護者の方とも連携を取りながら取り組んだ。・園内で専門家を招き研修会を開き、共通理解できるよう努力した。
子どもが主体的に活動できるような環境構成	<ul style="list-style-type: none">・子どもが興味を示したものを製作につなげられるよう、興味や欲求に応じた道具・教材・素材を用意した。・遊びや製作時、発表会では子ども達の意見を尊重し、話し合いをしながら進めていった。・子ども達の考えを発表できるような場を設けた。・黒板や紙を使い、文字や数字で次の活動の準備を自分達で気付けるようにした。・季節ならではの体験では、子ども達との会話の中、子どもの思いや欲求を受け止め準備を整えていった。
教育・保育の質の向上	<ul style="list-style-type: none">・子どもの育ちを理解し知るためにも、また、月のねらい・年間目標・行事・日々の保育内容を検討する際「教育・保育要領」を活用し参考にしてきた。・保育内容を色々な角度から見直すためにも、常に意識を高く持ち子ども一人一人を大切にする保育を進めてきた。

2 総合的な評価結果

<ul style="list-style-type: none">・評価項目を30項目設定し[A よくできている B ほぼできている C 努力が必要]に分け、自己評価を保育教諭38名で行った。結果はA・Bがほとんどを占めほぼ達成されつつあるが、Cの努力が必要とされた項目については、もう一度振り返り園内研修で取り組み、更に教育・保育の質の向上に努めたい。・今年度もコロナ禍により、外部研修ではWEB研修が多かったため、積極的に多数受講し資質向上に繋がった。・子ども達がやりたいことを、自分の力でやり遂げられるような環境作りを工夫した。
--

3 今後の課題

<ul style="list-style-type: none">・昨年の自己評価の課題を見直し、評価項目に加え取り組んできた。毎日保育が終わったら振り返り、こまめに保育記録を記述していく。・子ども一人一人を大切にする保育を進め、子ども達の体験が豊かになるような環境構成をしていく。・保育教諭全員で自己評価を進めていく。
